

児童向けおすすめの本



『おとうさんとあいうえお』

東 君平/廣済堂あかつき<K9 1才>

「なぞなぞ」をしながら覚えたり、体の名前で覚えたり、50音を楽しく覚えていく様子が12の短いお話でつづられた短篇童話集。



『日本語オノマトペのえほん』

高野 紀子/あすなろ書房<K8 1ニ>

オノマトペとは、音や声・動作などを音声化して表現する方法のことで、感じたことや雰囲気や豊かに表現するのに役立ちます。

日本語っておもしろい！



中高生向けおすすめの本



『10代から身につけたいギリギリな自分を助ける方法』

井上 祐紀/KADOKAWA<Y14 イ>

学校に行くことのつらさ、家にいることの苦しみ、自分自身について…など、日常生活の中で感じる悩み。

「こころの解き方のヒント」や「生きづらさを解決するためのヒント」を伝える、中学生・高校生から大人まで是非読んでほしい一冊。



『10代のための生きるヒント』

笹田 夕美子/シャスタインターナショナル<Y15 サ>

仲間とうまくいかない、将来の目標が見つからない、なんだか生きづらい…悩み多き10代の子供たちにおくる50のヒント。

読み終えたあとに、みんなとちがっても大丈夫！と、ちょっと心が強くなる、そんな一冊。

2022年9月 千歳市立図書館